

ホワイトカラーの業務をソフトウェアロボットが代替

組織生産力を向上させるRPA活用コンサルティング

“デジタル知的労働力（Digital Workforce）”で
事務業務を中心に代替
人的リソースを高付加価値領域へ集中シフト

自動機械やロボットは、製品の生産において人の作業を代替し、組織全体の生産性向上に大きく寄与してきました。近い将来、労働力人口の減少が予想される日本では、製品の生産だけでなく、あらゆる領域において生産性の向上が強く求められています。なかでも企業価値向上の観点において、ホワイトカラーの生産性を向上し、限られた人的リソースを高付加価値領域に集中投下することが必要不可欠となっています。

日立コンサルティングでは、業務改革やアウトソーシングにおける豊富な実績と、デジタルテクノロジーに関する知見を生かし、RPAの活用戦略立案から導入までを支援することで、お客さまの企業価値向上に貢献します。

RPA : Robotic Process Automation

RPAとは

RPAは「ソフトウェアロボットあるいはAIによる事務作業の自動化」というコンセプトですが、そのコンセプトにも単純な定型事務作業の自動化から、AIと連携することで高度な知的判断を含む業務を自動化するものまでさまざまな考え方があります。これらは実現できる業務のレベルに差はあるものの、これまでの「人が業務で使うためのシステム導入」から「デジタル労働者への非コア業務のアウトソース」へのパラダイムシフトという点では共通しており、導入検討においては対象とする業務や費用対効果について従来のシステム化プロジェクトとは異なる切り口での検討が求められます。

お客さまの課題

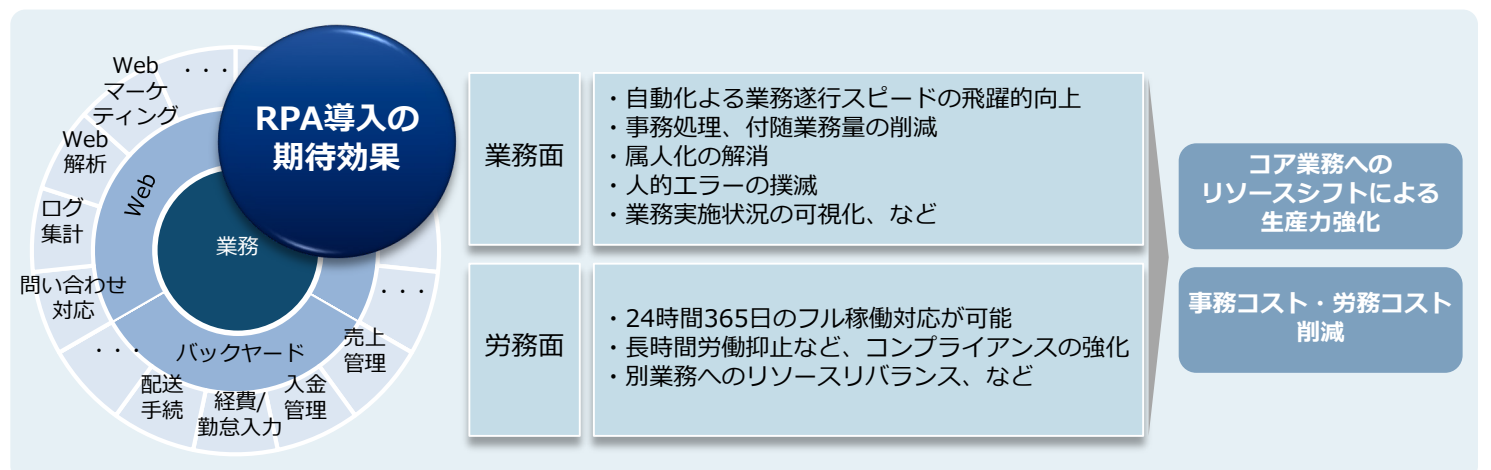
次のようなお悩みを持つお客さまにお勧めします。

- 定型事務作業や単純なパソコン作業が多く、コア業務領域に十分なリソースを割くことができていない
- RPAを導入したい意向はあるものの、どのように取り組めばよいか悩んでいる

期待効果

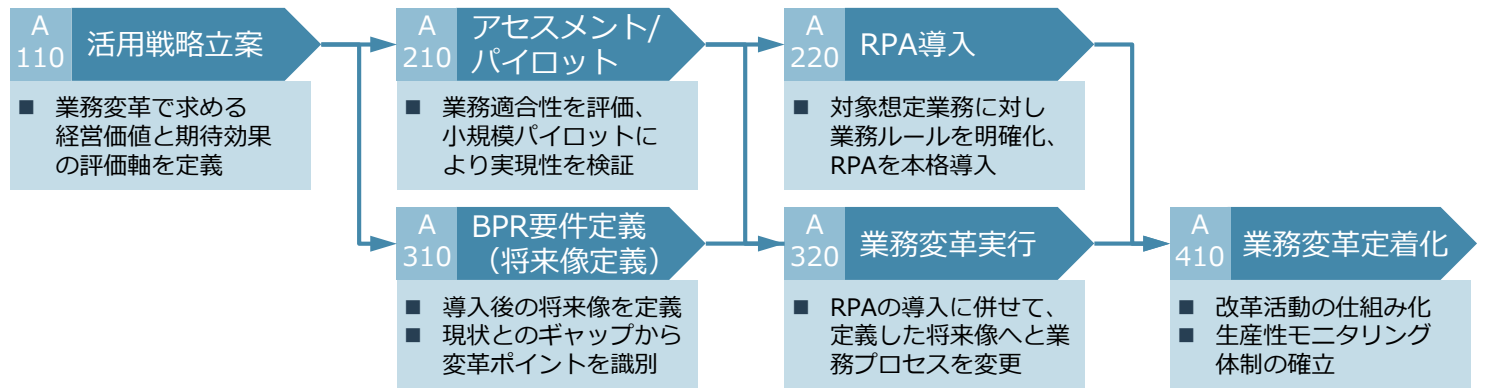
RPAの導入で、業務面では遂行スピードと品質の安定、属人化の解消など、一方労務面では長時間労働の抑止などの効果が期待できます。人的リソースをより価値の高い業務へシフトさせることができるため、生産性強化[※]を図りながら、事務コストや残業代などのコスト削減も可能となります。

[※]高付加価値業務への人的リソースシフトについては裏面にて詳説



サービスアプローチ

お客さまの組織戦略・課題に応じて、組織の成果最大化に向けた施策提案・実行を支援します。



BPR : Business Process Re-engineering

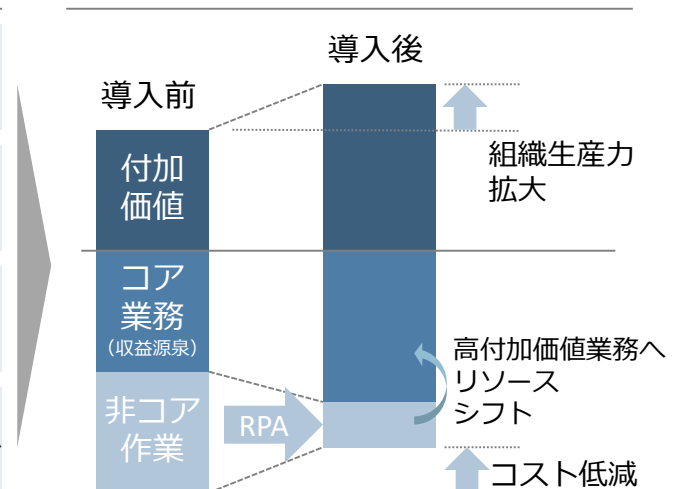
RPA活用による高付加価値業務へのシフト

ルールに基づく業務や作業量の多い業務などを対象にRPAを導入し、人的リソースを定型業務から高付加価値のコア業務へシフトさせることで、組織の生産力強化への貢献が期待されています。

適合性の高い業務の特徴

定型的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 手順、判断条件が定型化されている ✓ 独自判断による付加価値が求められていない
反復的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 同一、同様の作業を繰り返している ✓ 定期的、継続的、あるいは明確な作業開始の合図がある
労働集約的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 投資対効果の観点で大規模システム化が難しく、人手による作業への依存度が高い
システム横断的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ウェブサイトからの転記や入力内容の照合など、外部を含む複数システムにまたがる作業

期待効果



導入事例

事例	製造業事業者	効果	事務作業時間、移管・検索作業時間の削減による生産性向上 稼働、備品コストなどの削減
支援内容	ワークフローを活用した文書管理業務の最適化支援		

関連ソリューション

・ Hitachi AI Technology / 業務改革支援サービス (株式会社 日立製作所)

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500

<http://www.hitachiconsulting.co.jp/>